



## 第1クォーター終了!ありがとうございました

大学の頃の講義で、最も心に残っている授業があります。

講義の冒頭、先生がおもむろに学生にこう尋ねました。

「あなたはなぜ教師になりたいのですか?」と。

数人の学生の答えが重なりました。

「子どもが好きだからです。」

それを聞いた先生は、一呼吸おいてから次の様に話しました。

人とかかわる仕事の中で、教師の仕事と共通点が多いのは医師です。

例えば、耳鼻科のお医者さんがいます。皆同じですが様々な理由があってその仕事の道に進みます。

しかし、「耳」や「鼻」そのものが好きだからという理由で耳鼻科の医師になる人はいません。「僕は『鼻』がとても好きだから、耳鼻科のお医者さんになろう」なんて考える学生はいないのです。

では、彼らは何をやりがいとしてそこで働くのか。

それは、自分の診察した耳や鼻が、治療が必要な状態から少しずつ良くなっていく「過程」や、治って喜ぶ患者さんたちの「姿」に、仕事のやりがいや喜びを見出すのだと思います。

ですから、「子どもが好きだから教師になる」という答えは一見美しいようで、大きな「ズレ」を含んでいます。もちろん、子どもが好きというのは大いに結構なことです。しかし、私たち教師の仕事の中心は、子どもたちを好くことではなく、一人一人の子が伸びていく成長過程を支えることにあります。

子どもたちが、出来ないことができるようになる「過程」や「姿」にこそ大きな喜びを感じられる教師を目指して、勉強を続けていってほしいのです。

聞いた時はなるほどなあと素直に納得し、今も心に留めている話です。

「成長の過程」は、スマートな面ばかりではありません。

泥臭くもあり、力いっぱい向かい合わねばならない時があります。

真剣に向かい合って、力いっぱい取り組んで、それでも中々うまくいなくて、葛藤しながらようやく辿り着くことも決して少なくありません。

そうした中でも、その過程の価値を見出し、大切に見守ることができるか。教育における極めて重要な視点だと思っています。

さて、無事に第1クォーターを終了することとなりました。

今学期も、様々な場面で子どもたちが逞しく成長する姿を見てきました。

伸びていない子は一人もいません。

少なくとも、私の目にはそう映ります。

学校で持てる熱量は存分に出し切りました。

自分の苦手なことにも果敢にチャレンジしました。

個人・クラス共に、できないことがたくさん出来るようになりました。

終業式前日に行った授業参観でも、そのことがお家の方にきっと伝わったのではないかと思います。

参観にご参加いただいた方からの感想をいくつか紹介します。

いつもありがとうございます。クラス全体が生き生きとしていて、去年よりとっても成長している様子がわかりました！授業は感動が多く今日もまた涙が出てしまいました。楽しいだけで終わらない記憶力、勉強の楽しさを共に身に付けているのがよくわかります。

子どもたちのエネルギーがパワフルで元気をもらえました。クラスの一体感もあって、とってもステキなクラスだなと先生の素晴らしさも感じました。いつもありがとうございます

最初は苦手だった百人一首も、すごく努力して、続けたのが感動しました。また、以前より、クラスが仲良くなって楽しそうでうれしいです。

今日授業を見させて頂き先生の発する言葉に心を打たれて涙が出そうでした。

先生方の愛のある言葉を毎回 受けとってこれからどんどん成長して いくん

だなと思うと成長がとても楽しみです。すてきな授業をいつもありがとうございます。

4年生 先生方へ

これまでも毎日学校楽しいと通っていた息子ですが、4年生になってから授業が特に楽しいと言うようになりました。好奇心を刺激し、本人から湧き出るエネルギーを上手に導いてくださり、日々感謝しています。

4年生のみなさんへ

みんながとっても楽しそうに集中して授業を受けている姿を見てうれしく思いました。先生がおっしゃっていたように、いっぱいミスをして答えに近づき成長して下さい。

4年生のみなさまへ♡

4年生になり、ずい分落ちついた姿にびっくりしました。自分の頭で考えて、自分の意見をもって、じゅぎょうにのぞむ姿がカッコ良かったです。こんなもんじゃないですね!!さらなる成長の、カッコ良い姿を今後も期待しています。がんばれ~!!

4年生の子ども達があんなにキラキラした顔で授業を受けているのを見て感動しました。さらに、授業の最後に2分間くらい静かに振り返りをする姿を見て涙が出そうになりました。なんだか、みんな自信がついてきたかな?! これからの成長も楽しみです。

先生の導き方がすばらしいと思いました子供達皆イキイキ授業を受けていて、また、たくさんの、五感を使った学びで、これからの1年間の成長が楽しみです。どうぞよろしくお願いいたします。

4年生になった皆さん! とっても集中してまとまりがありました。毎日こんな楽しい時間を学校ですごせるなんてとってもうらやましい!

百人一首をたくさん おぼえていてすごいと 思いました。みなさん集中して授業に のぞんでおり、とても素晴らしいと思いました。

個性の強いクラスがその良さをより強めながら大きく成長していると感じました!!

たくさんチャレンジをしているすがたが すごくかっこよかったです!!しんけんに集中して 問題にとりくんでいるすがたこれもすごいなと、クラスのみんなをそんけいしました。

去年までのみんなからすごく成長していました!!



(参観後の親子百人一首対決の様子)

子どもたちの成長をこれだけ喜び、驚き、感動や尊敬を伝えてくれるお家の方々に囲まれて、みんなは本当に幸せだなあと改めて思いました。

さらに!

最終日に 2 年生と行った百人一首交流戦の後には、共に試合を行った後輩たちからたくさんのお手紙が届きました。

内容は、ほぼファンレターです。

とにかく強くてびっくりしました。

どうしたらそんなに速く、強くなれるんですか？

今度教えてください。

また、一緒に試合をしたいです。

こうしたお便りがどっさりと届きました。



ご家庭でも、この第 1 クォーターの大きな成長と確かな努力の道のりに、どうぞ「よく頑張ったね」と声をかけてあげてください。

また、新学年がスタートしてからの2か月半、本日まで大過なく元気に学校生活を送ることが出来ました。

これも、お家の方々が見えるところ・見えないところ両方で様々にお力添えして下さいましたお陰だと思っています。

毎日食事の準備をし、学校に行く準備を手伝ったり、忘れ物が無いかを確認したり、幾度も見送りや見守りを行って…。そうやっていつもたくさんの心や声をかけてこの2か月半を過ごして下さいたのだろうと感じています。

気の向く日も気の向かない日も、きっとあったことと思います。

新しい環境の中で、幾多の戸惑いもあったのではないかとともに思います。

そうした中でも日々子どもたちの学校生活を支え、励まし、応援して下さいましたことに心から感謝しております。

子どもたちの確かな成長の道のりを支えている一番の屋台骨は、学校ではなくご家庭です。

確かな支えを感じながら、この第 1 クォーターを力いっぱい走り切れたことは本当に幸せなことでした。

また、Venture fourth へのお便りやメールのやり取りや電話など、ふとした時にかけて頂いた声の一つ一つにも、何度も励まされました。

担任団一同、心よりお礼申し上げます。

本当にありがとうございました。

第2クォーターも子どもたちが自分の壁を自分の力で乗り越えていく姿を応援し、共に喜び合える学級・学年を目指していきたいと思っております。

元気な姿で、7月3日にまたみんなに会える事を楽しみにしています。

**☆ ↓ 読者ページはこちらから ↓ ☆ ご意見ご感想など気軽にお寄せください**

<https://docs.google.com/forms/d/1qqf4cPLcjpcWaimWdu-6IFM73JahODYK4ROldg7jLxM/edit>

